令和3年度 老健事業

訪問介護に係る新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における

　　　　　　　　　　事業継続のための取組事例等に関する調査研究について

　本年７月より、「令和３年度老人保健健康増進推進等事業の訪問介護に係る新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における事業継続のための取組事例等に関する調査研究」に参加しています。本調査研究会は、年５回あり、その内の１回（第４回12月開催）に報告をしないといけません。私が担当するところが「コロナ禍の訪問介護における経営リスクとその対処を考える」ことで、更に３つのサブ論点が設定されています。このサブ論点について、皆様からご意見を頂き報告したいと考えています。委員会の資料については、別紙「第１回委員会を踏まえた老健事業に関する考え方」及び「有識者研究委員会における各回の論点」をご参照ください。

皆様にお尋ねしたいことは、以下の３点になります。

Q１．コロナ禍の訪問介護における経営リスクにはどのようなものがありますか？

Q２．陽性者等への対応にかかる組織内の不公平感・不信感にいかに対応されていますか？

Q３．陽性者等への対応を進めていく上で課題となる風評被害、地域の偏見や差別に関して事業所として行うべき対策はどのようなものがありますか？

回答して頂く、地域によって差があることも予測されますので、事業所の所在地と府県と市町のご記入いただければと思います。

下記のURLからも入力することができます。

<https://forms.office.com/r/Q8dfPvr3fR>

調査票

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所所在府県 |  | 事業所所在市町村 |  |
| Q１．コロナ禍の訪問介護における経営リスクにはどのようなものがありますか？ |
|  |
| Q２．陽性者等への対応にかかる組織内の不公平感・不信感にいかに対応されていますか？ |
|  |
| Q３．陽性者等への対応を進めていく上で課題となる風評被害、地域の偏見や差別に関して事業所として行うべき対策はどのようなものがありますか？ |
|  |